

平成25年度文化庁委託事業

「国語に関する世論調査」を基にした動画作成業務

「ことば食堂へようこそ！」

雨模様

映像台本

3分44秒

※ この台本は、撮影時に使用したのですが、アドリブ等が加わっているため、実際の動画の台詞とは一部異なっているところがあります。また、台本という性格上、公用文式の表記と一致しない部分があります。

雨模様

あるオフィス/先輩社員：森下 じんせい 後輩社員：川原田 樹

映像	カット	音声
プロローグ		
<p>1 スタジオ・ことば食堂</p> <p>・解説者：シェフあかりが話し始める</p> <p>・タイトル（ボードの手書き文字）</p> <p>・本日のメニュー</p> <p>『雨模様』</p>		<p>♪コミカルな音楽</p> <p>解説者</p> <p>「言葉の本来の意味を提供している</p> <p>ことば食堂へようこそ！</p> <p>皆さん、『雨模様』っていう言葉よく使いますよね。</p> <p>この言葉の『本来の意味』知っていますか？</p> <p>意外と知らない人が多いですよ。</p> <p>本日のメニューは、『雨模様』。」</p>
スキット		
<p>2 スタジオ・オフィス</p> <p><あるオフィス 営業部 同僚の会話></p> <p>・外から帰ってきた先輩社員が、ホワイトボードの出先欄を消して、自分のデスクに戻る</p> <p>・隣のデスクの後輩社員が、書類を鞆<small>かばん</small>に入れながら立ち上がり、先輩社員に声を掛ける</p>		<p>後輩社員「あっ、お帰りなさい」</p> <p>先輩社員「今から、出掛けるの？」</p> <p>後輩社員「そうなんです。外、お天気は？」</p> <p>先輩社員「ずっと雨模様だよ。」</p> <p>後輩社員「ええ！傘持ってないんですよ…。誰か貸してくれるかな。」</p> <p>先輩社員「傘要らないんじゃない？降り出すのは夜からみたいだし。」</p> <p>後輩社員「今、雨降ってるって言いませんでした？」</p> <p>先輩社員「そんなこと言ってないよ。」</p> <p>後輩社員「言いました。」</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・後輩社員と先輩社員の頭上に？マークが幾つか現れる 	<p>先輩社員「言ってないよ。」</p> <p>後輩社員「外は、雨模様なんですよ。」</p> <p>先輩社員「そうだよ。雨模様だよ。」</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">解説</div>	
<p>3 スタジオ・解説者 画面左</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画面左で解説者：シェフあかりが話す ・解説者の右横にメニューが出る <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">小雨が降ったりやんだりしている様子</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">雨が降りそうな様子</div> <p>と書いてある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨が降りそうな様子を強調 <p>4 写真付きイラスト</p> <p>後輩社員の小雨が降ったりやんだりしている様子</p> <p>平 15: 4 5. 2% → 平 22: 4 7. 5%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先輩社員の雨が降りそうな様子 <p>平 15: 3 8. 0% → 平 22: 4 3. 3%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフで年代差を明示 <p>5 解説者の右横に CG 文字</p> <p>雨模様</p> <p>雨もよい = 雨(を)催す</p>	<p>解説者「『雨模様』とは本来、『小雨が降ったりやんだりしている様子』という意味でしょうか？ それとも『雨が降りそうな様子』という意味でしょうか？」</p> <p>解説者「『雨模様』とは、本来、『雨が降りそうな様子』という意味で、まだ雨が降っていないときに使う言い方です。」</p> <p>解説者「平成 15 年度と 22 年度の『国語に関する世論調査』で、『雨模様』の意味を聞いたところ、2 回とも『雨が降りそうな様子』と回答した人より、『小雨が降ったりやんだりしている様子』と回答した人の方が多いという結果が出ました。」</p> <p>解説者「年代別にみると、2 回とも、30 代から 50 代では、本来の意味ではない方を、20 代以下と 60 歳以上の層では本来の意味の方を選んだ人の割合が高くなっています。」</p> <p>解説者「元々、この言葉は『あまもよい』とか、『あめもよい』と言われていました。</p> <p>ここで言う『もよい』とは、『催す』の意味です。</p>

<p>雨もよい = 雨（を）催す ⇒雨模様 ⇒様子</p> <p>雨もよい = 雨（を）催す うすくなる</p> <p>ボード文字 「雨模様」 『雨が降りそうな様子』</p> <p>6 スタジオ・ことば食堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しいビニール傘を持った後輩社員が、空を見上げたり、きよろきよろしたりしながら歩いてくる ・解説者（仕方ないなあという）笑顔 	<p>『雨を催す』、つまりこれから降りそうな、という意味で、表記の方が、『模様』という漢字に変化したものです。</p> <p>ところが「催す」という意味が忘れられ、「模様」を「様子」の意味と捉えたことから、雨が降っている状況をイメージするようになったようです。」</p> <p>『『雨模様』。その本来の意味は、『雨が降りそうな様子』ということで、まだ雨が降っていないときに使う言葉です。「雪模様」という言葉もあって、こちらも同様です。』</p> <p>男性B「雨模様と言ってたのにな…。」</p> <p>解説者「…（笑顔でいる）。」</p> <p style="text-align: right;">END</p>
--	--